

くらサポ ニュース ^{NO.} 112

2024/2/1

事例紹介



地域包括からの紹介でくらサポを利用しました。利用者さんは骨折してしまい、両手が不自由になってしまったそうです。調子が良くなるまでの間、食器洗い、洗濯、ゴミ捨て等をサポートしました。利用者さんからは、「大変助かりました。ありがとうございました。」という言葉いただきました。サポーターさんもととても励みになったそうです。今回の利用をきっかけに組合にも加入してくれました。(富士見市 80代)

掛け布団のシーツを交換して欲しいという依頼。シーツを交換し、洗濯をしている間は、サポーターさんとのおしゃべりも楽しんでいただけました。(草加市 80代)



さいたま市 新任コーディネーター紹介



岡田 義昭 さん

「またお願いしたい」と言ってもらえるように対応したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

さいたま市のコーディネーター菊池陽子さんが、昨年末で退任しました。利用者に寄り添い、地域のサポート活動に貢献していただきました。

長い間、ありがとうございました。

♪ コーディネーター リレートーク(第13回)

♪ 新座市 田中 見代子さん



コーディネーター4年目になります。利用者さんとサポーターさんが「お隣さん」のような良い関係で活動しています。「よろしく」「ありがたい」など声をかけてくださると、こちらも元気になります。「組合員同士の助け合い」が更に広がり人生の先輩方が安心して地域で暮らせる運動の輪を広げ、「一期一会」の言葉のように毎回大切に取り組みたいと思います。

くらしサポーターは、感染防止を徹底したうえで、活動します。事前の体調確認、マスク着用、手洗い、消毒など感染予防の基本を励行します。



医療生協さいたま 地域福祉相談支援センター/くらしサポーター事務局

直通電話 048-296-8692